

栗原地域だより

第4号

平成24年11月1日発行

目次

- 来春の仙台・宮城デスティネーションキャンペーンに向け始動
～花山地区のそば&温泉 魅力発信中!～ p1
- 仙台市内で「くりはら地域産品フェア」を開催
～栗原自慢の食品をPR!～ p2
- 高性能林業機械による低コストな森林の間伐を推進しています!
～栗駒高原森林組合の取組～ p2
- 「第7回栗原市畜産共進会」が盛会のうちに終了 p3
- 「宮城県農林産物品評会」で、見事農林水産大臣賞を受賞! p4
- 秋のせせらぎに、水しぶぎと子どもたちの歓声
～第13回「伊豆野堰祭」が開催されました～ p5
- さあ、出かけよう! ～栗原を楽しむイベントがいっぱい～ p5
- 栗原市内の農林産物の放射性セシウム濃度を検査しています p6



来春の仙台・宮城デスティネーションキャンペーンに向け始動 ～花山地区のそば&温泉 魅力発信中!～

地方振興部

来春の仙台・宮城 DC※に向け、当事務所では「花山元気プロジェクト」(代表:佐藤倫治花山観光物産協会)を支援しています。その支援の第1弾として、9月27日にそばや温泉を生かした、仙台圏向け「花山の手打ち蕎麦と温泉を楽しむバスツアー」を開催しました。39人の参加者があり、花山産そば粉を使った手打ちそばや温泉、花山の伝統文化・歴史、内陸地震の崩落地、一迫の風の沢ミュージアムの見学など、普段とはひと味違う栗原を堪能していただきました。



一迫の「風の沢ミュージアム」で原風景を楽しむ

第2弾としては、「花山新そば祭り」を11月24日(土)・25日(日)に道の駅路田里はなやまを会場に開催します。花山のそば職人が目の前で打った「挽きたて・打ち立て・ゆでたて」の「三たてそば」を味わっていただく催しです。今後も、「花山」といったら「そばと温泉」という印象を持っていただけるようなイベントを企画していく予定です。



花山のそばを楽しむ参加者

また、観光推進協議会栗原支部では、11月14日(水)に「第2回おもてなし研修会」を開催予定です。お客様がゆっくりとくつろげる田舎・栗原らしい、おもてなしを参加者がワークショップ形式で考え、来年のDCに生かしていきます。

※DC(デスティネーションキャンペーン)とは

地方自治体、地元観光業者とJRグループとが連携して行う、観光キャンペーン。宮城県では、平成20年の秋に開催して以来、2回目です。

■お問い合わせ 地方振興部 Tel:0228-22-2195

仙台市内で「くりはら地域産品フェア」を開催
～栗原自慢の食品をPR！～

地方振興部

11月10日(土)・11日(日)に、栗原市内で農商工連携や六次産業化の取組によって開発された加工食品等をPRし、販売する「くりはら地域産品フェア」を、仙台市一番町四丁目商店街で開催します。これまで、9月15日(土)・16日(日)及び10月20日(土)・21日(日)にも開催し、仙台市内でもリピーターの多い「しんこもち」や、栗原市産枝豆使用の「ずんだジャム」、生のなめこと違った食感・風味の「乾燥なめこ」などが並びました。細倉マインパークのキャラクター「マイン坊や」の登場や、食品の試食もあり、消費者の興味を引いていました。

ぜひ皆さまも、栗原自慢の食品をお買い求めください。

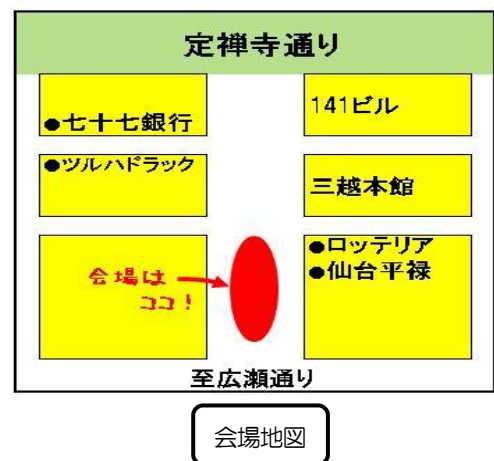
■お問い合わせ 地方振興部 Tel:0228-22-2195



マイン坊やもPRに奮闘！



栗原の食品に興味津々



高性能林業機械による低コストな森林の間伐を推進しています！
～栗駒高原森林組合の取組～

林業振興部

栗原地域では、毎年500ヘクタールの森林の間伐を目標にしており、栗駒高原森林組合がその中核となって頑張っています。

森林組合の間伐材生産量は、以前は年間約7千～1万立方メートルで、労働生産性は一人当たり4.5立方メートル/日(年平均)程度でした。しかし、平成22年度に伐倒・枝払・玉伐が1台で可能な高性能林業機械「ハーベスタ」を導入してからは、労働強度が軽減され、労働生産性が一人当たり6.0立方メートル/日(年平均)に上昇するとともに、生産コストも改善されてきています。

また、今年度には間伐した木材を搬出する作業路を整備する「グラップル付きバックホウ」を導入し、



「ハーベスタ」による伐倒作業

さらに、来年度は間伐した木材をトラック道路まで運搬する「フォワーダ」を導入する計画です。高性能林業機械が作業路開設から伐倒・搬出までの全工程を担い省力化が図られることにより、生産コストがさらに削減され、森林所有者への還元にも大きく貢献するものと期待されます。

間伐の御相談は、下記までお願いします。

- お問い合わせ 林業振興部 Tel:0228-22-2381
栗原市産業経済部農林振興課 Tel: 0228-22-1135
栗駒高原森林組合 Tel:0228-45-3311

「第7回栗原市畜産共進会」が盛会のうちに終了

畜産振興部

「第7回栗原市畜産共進会」(主催：栗原市農業振興協議会)が、「肉豚(枝肉)の部」(8月28日～30日、会場：栗っこ畜産センター)、「肉牛(枝肉)の部」(8月28日～30日、会場：宮城県食肉流通公社)、「乳用牛・肉用牛の部」(9月8日、会場：仙台市中央卸売市場・食肉市場)の3部門で開催され、盛会のうちに終了しました。出品頭数は、乳用牛21頭、肉用牛51頭、肉豚(枝肉)30頭、肉牛(枝肉)25頭の計127頭でした。

この共進会は、栗原市の家畜飼養管理技術の向上や改良水準を広くPRし、改良・増殖を推進するとともに、畜産振興発展に役立てることを目的としており、審査委員長より「今年のお品もこれらの点が十分に理解され、各地域の代表にふさわしい優れた出品畜」と報告されました。

また、5年に一度の和牛のオリンピック「全国和牛能力共進会」(10月25日から29日まで長崎県で開催)に向けて、県代表に選ばれた栗原市の牛4頭の紹介もありました。このためか、生産者の意気込みは例年以上のものでした。

上位入賞者は下記のとおりです(敬称略)。

- 団体賞 第1位 栗駒高原和牛改良組合(栗駒)
- 乳用牛の部(名誉賞) (有)小山牧場(一迫)
- 肉用牛の部(名誉賞) 菅原 勝雄(栗駒)
- 肉豚(枝肉)の部(最優秀賞) (株)サイボク東北農場(高清水)
- 肉牛(枝肉)の部(最優秀賞) 熊谷 清一(志波姫)



- お問い合わせ 畜産振興部 Tel:0228-22-2487

「宮城県農林産物品評会」で、見事農林水産大臣賞を受賞！

農業振興部

10月13・14日に県庁や勾当台公園で開催された「みやぎまるごとフェスティバル2012」の「農林産物品評会」と「花き品評会」において、栗原市から6名の方が受賞されました。伊藤初子氏(金成)のりんご、佐藤豊氏(栗駒)のきゅうりは、宮城県知事賞(1等)に選ばれ、農林水産大臣賞も併せて受賞しました。

今年は、春先の低温、夏の高湿少雨、秋の台風などで農作物の管理が難しい年でしたが、生産者の方々の日頃たゆまぬ肥培管理※により、素晴らしい農産物が出品されました。

フェスティバルには多くの方が来場し、県内各地から出品された選りすぐりの農産物を見ていただく機会となりました。また、出品農産物の多くは展示販売され、宮城の農産物を見て味わう催しとして、「食材王国みやぎ」のPRにつながりました。

当事務所では、今後も安全・安心で高品質な農産物生産へ向けた取組を支援していきます。

栗原市の上位入賞者は下記のとおりです(敬称略)。

【宮城県農林産物品評会】

○果実・りんご

宮城県知事賞(1等)、農林水産大臣賞 伊藤 初子(金成)

宮城県知事賞(2等)、宮城県園芸協会理事長賞 佐藤 光夫(高清水)

○野菜・きゅうり

宮城県知事賞(1等)、農林水産大臣賞 佐藤 豊(栗駒)

【宮城県花き品評会】

○ミニシクラメン

金賞、仙台中央卸売市場花卉仲卸協同組合理事長賞 千田 滋紀(金成)



受賞した見事なりんご



農林水産大臣賞の受賞者

※肥培管理……作物を栽培するとき、施肥・水やり・中耕・土寄せ・害虫の駆除などを総合的に管理すること。

■お問い合わせ 農業振興部地域農業班 Tel:0228-22-9409

秋のせせらぎに、水しぶきと子どもたちの歓声

～第13回「伊豆野堰祭」が開催されました～

農業農村整備部

9月15日(土)、残暑厳しい秋晴れの中、栗原市一迫の伊豆野堰「せせらぎ公園」をメイン会場に、第13回「伊豆野堰祭」(主催：迫川上流土地改良区及び真坂土地改良区)が開催されました。この祭りは、農業用水の地域社会に対する貢献や大切さを学び、伊豆野堰建設に関わった先人たちの偉業に感謝し、農業の発展に貢献することを目的に毎年開催されています。当事務所職員もスタッフとして例年参加しています。

祭りには、栗原市内の子どもたちや父兄約50名が参加しました。子どもたちは、土地改良区の職員が読む紙芝居「伊豆野堰物語※」で藩政時代の堰建設について、当事務所職員からのクイズでお米や田んぼについてそれぞれ学んだあと、小田ダムを見学し、ダムの役割や農業用水確保の大切さも学びました。クライマックスにはニジマスつかみ捕りを体験し、カいっぱい元気な一日を過ごしていました。



「お米や田んぼに関するクイズ」出題中



ニジマスのつかみ取り「獲物はどこだあー！」



「獲ったどおー！」

※紙芝居「伊豆野堰物語」は当事務所農業農村整備部のホームページで公開しています。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-ns/minori.html>

■お問い合わせ 農業農村整備部管理調整班 Tel:0228-22-2458

さあ、出かけよう！ ～栗原を楽しむイベントがいっぱい～

地方振興部

日にち	イベント名	地域
11/3(土)	2012 つきだて薬師まつり	築館
11/4(日)	築館朝市	築館
11/11(日)	くりでん乗車会	若柳
11/18(日)	築館朝市	築館
11/24(土)	花山新そば祭り	花山
11/25(日)		

日にち	イベント名	地域
12/9(日)	細倉メインパーク クリスマスコンサート	鶯沢
12/16(日)	金成ハリストス正教会	金成
～30日(日)	冬のライトアップ	

■お問い合わせ

地方振興部 Tel:0228-22-2195



栗原市内の農林産物の放射性セシウム濃度を検査しています(8月～10月検査結果)

農業振興部・林業振興部

8月25日から10月26日までの間に農林産物95点の放射性セシウム濃度を検査しました。

9月20日に簡易検査したオオイチョウタケが、国の定める基準値*(100ベクレル/kg)の2分の1を超えたため、21日に精密検査を行ったところ、110ベクレル/kgと基準値を超える放射性セシウムが検出され、同日付で栗原市内の野生きのこが出荷自粛となりました。

ほか94点(下記参照)は基準値以下でしたので、安心してお召し上がりください。

☆簡易検査の測定値が基準値以下であったもの(8月～10月検査結果)☆

◎：基準値以下 －：検査未実施

農産物				農産物				林産物			
品名	点数	露地	施設	品名	点数	露地	施設	品名	点数	露地	施設
あずき	6	◎	－	マコモダケ	1	◎	－	栗	1	◎	－
いちじく	2	◎	－	メロン	1	◎	－	菌床シイタケ	1	－	◎
いんげん	2	◎	－	モロヘイヤ	1	－	◎	菌床ヒラタケ	2	◎	－
えだまめ	1	◎	－	ヤーコン	1	◎	－	菌床マイタケ	11	◎	－
オクラ	1	－	◎	ゆきな	1	◎	－	原木マイタケ	2	◎	－
カボチャ	3	◎	－	ラフランス	1	◎	－	みずの実	2	◎	－
きび	1	◎	－	りんご	4	◎	－				
キャベツ	4	◎	－	レンコン	2	◎	－				
きゅうり	2	－	◎	柿	3	◎	－				
ゴーヤ	1	◎	－	食用ギク	1	◎	－				
ごぼう	1	◎	－	白菜	1	◎	－				
こまつな	1	◎	－	姫とうがん	1	◎	－				
さつまいも	5	◎	－	梨	1	◎	－				
さといも	5	◎	－								
すいか	1	◎	－								
ズッキーニ	4	◎	－								
だいこん	2	◎	－								
トマト	6	◎	◎								
なす	3	◎	◎								
ねぎ	2	◎	－								
ハックルベリー	1	◎	－								
ピーマン	2	◎	◎								

※放射性セシウム濃度基準値

食品群	基準値(1kgあたり)
飲料水	10ベクレル
乳児用食品	50ベクレル
牛乳	50ベクレル
一般食品	100ベクレル

詳しくは厚生労働省HPをご覧ください。

http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html

■お問い合わせ

農業振興部 Tel:0228-22-9437

林業振興部林業振興班 Tel:0228-22-2381

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所（地方振興部）

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木5-1 Tel:0228-22-2195(直通) Fax:0228-22-6284

E-mail: nk-khsinbk@pref.miyagi.jp

ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>